

(様式1)

## 教科用図書調査に関する報告書

教科	理科
----	----

発行者 略称	発行者 番号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
東書	2	理科 301 401 501 601	新しい理科 3 4 5 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元の「問題」「予想」「計画」「実験観察」「結果」「考察」「まとめ」「学びを生かして深めよう」「たしかめよう」「ふり返ろう」の学習プロセスが明確で、児童が主体的に学びを深められる。</li> <li>・「レッツ・スタート」のめあて提示が子どもへの問いの形式になっており、興味・関心を引きやすい。</li> <li>・「ものの燃え方と空気」(6年)の実験など、例示から結果までの説明があり、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成のバランスを図りつつ、問題解決の能力を育成しようとする意図がある。</li> <li>・理科の調べ方資料が豊富に掲載され、情報の適切な活用や学び方の工夫について児童に説明しやすい。</li> <li>・コラム「理科の広場」では、日常生活や事象、現象と理科学習が関連づけられている。</li> <li>・プログラミングの体験をするコーナーでは、具体的な方法や手順が示され、論理的思考力を育成しやすい。</li> <li>・A4判で読みやすく、発色の良い写真や挿絵が豊富である。</li> <li>・文字情報が多いため、児童に重要語句を十分に理解させづらい。</li> </ul>

(様式1)

発行者 略称	発行者 番号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
大日本	4	理科 302 402 502 602	たのしい理科 3年 4年 5年 6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の使い方や理科のノートの書き方についての解説が冒頭に、器具の使用法を巻末にそれぞれ掲載してあり、児童が主体的に学ぶ態度の育成につながられる。</li> <li>・各単元で「問題」「予想」「計画」「実験観察」「結果」「考察」「結論」の学習過程を明示され、問題解決の力を育成する工夫がある。</li> <li>・「学んだことを生かそう」のコラムでは、日常生活との関連性を踏まえた視点で理由を説明させるなど、言語活動の充実につながる工夫がある。</li> <li>・コラム「理科の玉手箱」「サイエンスワールド」では、生活事象や自然現象と理科学習を関連づけている。環境保全についても言及しており、自然に親しむ活動や体験的な活動につなげることができる。</li> <li>・登場キャラクターの会話やつぶやきが、予想・計画・考察の各段階に入っており、児童が意欲的に学べるよう工夫されている。</li> <li>・「水よう液の性質」(6年)の溶解実験では、鉄とアルミニウムで丁寧な比較実験を提示し、論理的考察力を身につける工夫がある。</li> <li>・「とじこめられた空気と水」(4年)と「ものの温度と体積」(4年)の学習においては、圧縮と膨張の関連づけが必要であるが、配列が離れているため児童の思考がつながりにくい。</li> </ul>

(様式1)

発行者 略称	発行者 番号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
学 図	1 1	理科 303 403 503 603	みんなと学ぶ 小学校理科 3年 4年 5年 6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冒頭に「科学の目を育てよう」、巻末に「考えよう、調べよう」があり、児童が主体的に学べるよう工夫されている。</li> <li>・各単元で「問題」「予想」「実験観察」「結果」「考察」「わかったこと」が明示され論理的思考力を育てられる。</li> <li>・コラム「しりょう」「つくってみよう」で、生活・事象現象と理科学習との関連づけが図られている。</li> <li>・多様な写真が掲載され、日常生活との関連が図られている</li> <li>・全学年の巻頭と単元表題で、学習領域の色分けが目立ち、児童の見通し・単元の関係づけがやや容易すぎるため、問題解決能力を育成しづらい。</li> <li>・QR コードを扱った資料が少なく使いづらい。</li> <li>・4年「雨水の流れ」では、水の三態を学習していない段階で蒸発の指導をすることになり、比較や関係づけ等の問題解決の力の育成や、系統的で発展的な学習を展開しづらい。</li> <li>・光沢性の高い紙質であるため、紙面への書込みが難しい。</li> <li>・フォントサイズの小さい文字が多用されている。</li> </ul>

(様式1)

発行者 略称	発行者 番号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
教出	17	理科 304 404 504 604	みらいをひらく 小学理科 3 未来をひらく 小学理科 4 5 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の進め方、ノートのとり方について冒頭で解説があり、児童の主体的な学びにつなげやすい。</li> <li>・各単元で「問題」「予想」「計画」「実験観察」「結果から考えよう」「確かめ」「ふり返ろう」等が明示されており、児童の思考を深めやすい。</li> <li>・アニメキャラクターが問いを語る形でめあてが示されており、児童が興味を持ちやすい。</li> <li>・コラムは「科学の窓」「広がる学び」「チャレンジ」「資料」「算数とのつながり」等豊富に掲載し、日常生活での自然事象および他教科との関連づけを図っている。</li> <li>・プログラミング的思考の育成に資するコンピュータや情報通信ネットワークの活用についての記載が少ない。</li> <li>・総単元数は40単元、総ページ数は236ページにのぼり、年間授業時数が不足する可能性がある。</li> <li>・大切な言葉が黄色ハイライト表示されており、児童が学びやすい。</li> <li>・児童の学びやすさの面で、掲載写真や各資料がやや過多である。</li> </ul>

(様式1)

発行者 略称	発行者 番号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
啓林館	61	理科 306 406 506 606	わくわく理科 3 4 5 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冒頭解説「自然の不思議をとき明かそう」があり、児童が主体的に学べるよう工夫されている。</li> <li>・単元の終末に、「ふり返ろう・まとめノート」「たしかめよう」「活用しよう」「つなげよう」が掲載されており、知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力の育成につなげやすい。</li> <li>・学習のめあては、事象から「どんな関係があるのでしょうか」等、日常事象から質の高い問いを導き出せるように工夫されている。</li> <li>・「資料室」として施設活用、ノートのまとめ方、話し合い方等の学び方の手引きが示されており、発展的学習につなげることができる。</li> <li>・「資料調べ」のページでは、ICT活用について配慮されている。</li> <li>・コラム「理科の広場」で、生活や事象・現象と理科学習との関連づけがされている。</li> <li>・「もののとけ方」(5年)では、計量スプーンに擦り切り1ばいと明示したり、測定の比較対象を2種類2段階の温度設定にしたりする等、児童の活動の実際に適している。</li> <li>・関連する単元の配列は、児童の科学的思考のつながりを重視している。</li> <li>・総単元数は40単元、総ページ数は219ページで、系統的発展的な学習に配慮しつつ、分量を精査しコンパクトに構成している。</li> <li>・色の配色、発色が自然なため、児童にとって見やすい。</li> <li>・写真の数や大きさ、配置が効果的である。</li> <li>・文字を多用しすぎず、統一性とユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul>

